

これからの水稻栽培には、
田植同時剤が
もっと必要になるから。

5kg入
50アール用



目指したのは、優れた除草効果と低コストの両立です。

アネシス[®]

1キロ粒剤

田植同時向けの一発処理除草剤

アネシス[®]は日産化学(株)の登録商標です。

アネシス1キロ粒剤は、時代の要請に応じて開発した
田植同時散布向けの一発処理除草剤です。

「これからの水稻栽培には、田植同時剤がもっと必要になるから」
開発に当たって目指したのは、
「優れた効果」と「低コスト」の両立です。

- 特長1 田植同時向けの水稲用一発処理除草剤です。
- 特長2 優れた除草効果と低コストの両立を目指して開発しました。
- 特長3 それを実現するための有効成分と含有量の組合せを追求しました。



アネシス 1キロ粒剤

農林水産省登録第23987号
有効成分：ピラゾスルフロンエチル 0.30%、
ブタクロール 10.0%、
ベンゾビシクロン 2.0%
容 量：5kg

優れた除草効果と低コストの両立のために、
有効成分とその含有量の組合せを追求しました。

● アネシスの有効成分

ピラゾスルフロンエチル
主に多年生雑草に対して
優れた除草効果と
効果の持続性があります。

+

ブタクロール
主にノビエに対して効果が高く、
長期間発生を抑えます。

+

ベンゾビシクロン
SU抵抗性のホタルイ、コナギ、
広葉雑草に優れた効果を発揮。
その発生を長く抑えます。

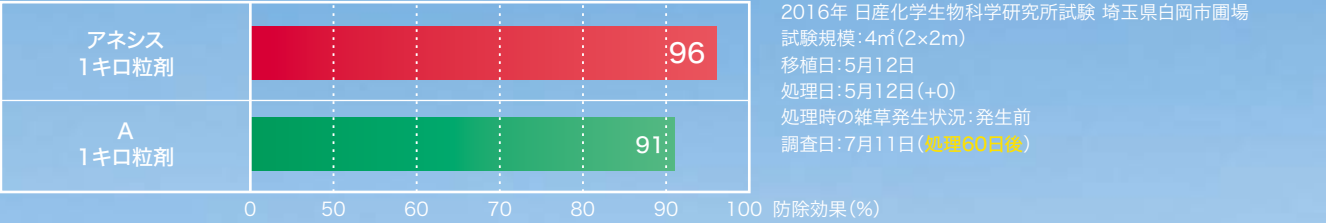
● 成分の組合せで幅広い雑草の発生を長期間抑えます

有効成分 (g/10a)	ノビエ		ホタルイ*		コナギ*		広葉*		ミズガヤツリ		ヘラオモダカ	
	残効性	生育期	残効性	生育期	残効性	生育期	残効性	生育期	残効性	生育期	残効性	生育期
ブタクロール (100)	◎	◎	○	△	◎	○	◎	◎	○	△	○	△
ベンゾビシクロン (20)	○	△	●	●	●	△	●	△	○	△	○	△
ピラゾスルフロンエチル (3)	△	△	—	—	—	—	—	—	●	●	●	●
アネシス	●～○	◎	●	●	●	◎	●	◎	●	●	●	●

除草効果： ●>◎>○>△>—、*：従来型ALS阻害剤抵抗性

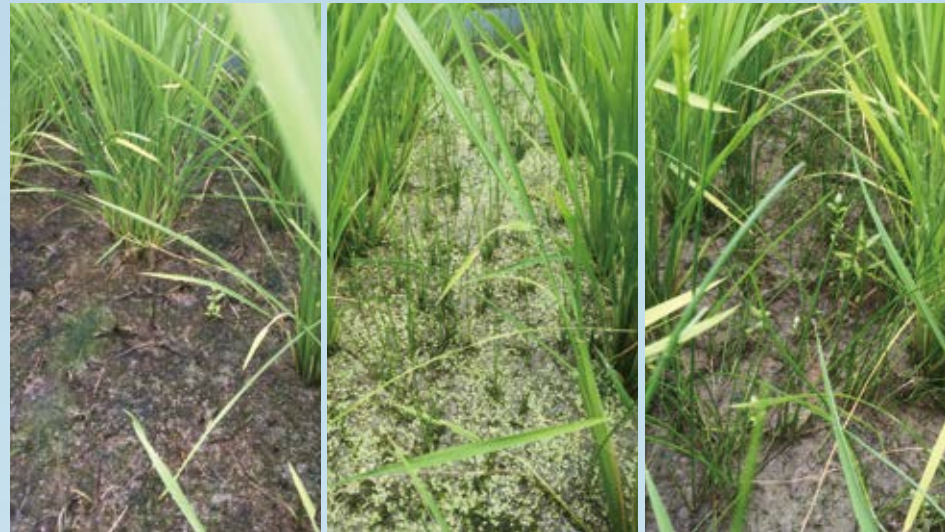
この組合せで、ノビエなどの問題雑草に対して、
田植同時剤で大切な「除草効果の持続性」を実現しました。

● ノビエに対して除草効果が長期間持続



ホタルイ、コナギ、アゼナなど問題になっている雑草の発生もしっかり抑えます。

● ホタルイに対する効果



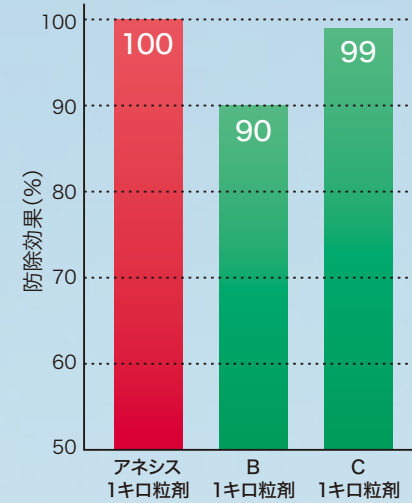
アネシス 1キロ粒剤

B 1キロ粒剤

無処理区

2016年 日産化学生物科学研究所試験 兵庫県加西市圃場
試験規模:4㎡(2×2m) 移植日:6月18日 処理日:6月22日(+4)
処理時の雑草発生状況:発生初期
調査日:7月31日(処理**39日**後)

● ホタルイへの効果持続性



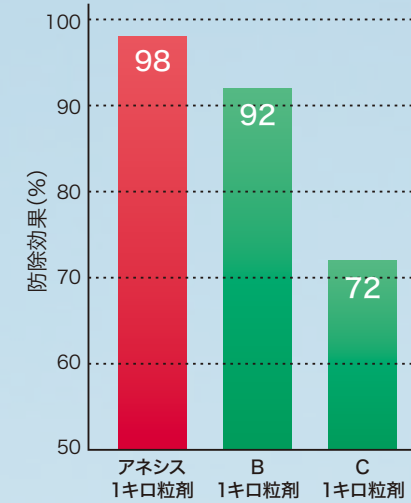
2017年 日産化学生物科学研究所試験
佐賀県伊万里市圃場
試験規模:4㎡
移植日:6月25日
処理日:6月26日(+1)
処理時の雑草発生状況:発生前
調査日:8月7日(処理**42日**後)

● コナギへの効果持続性



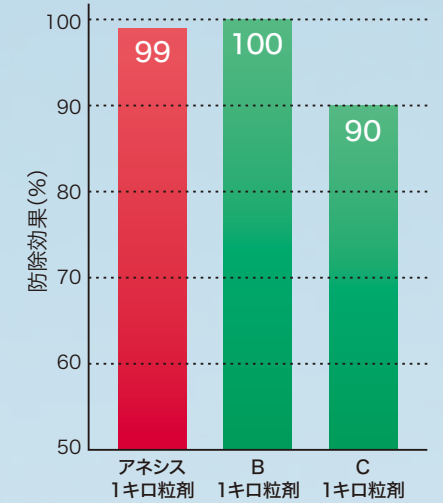
2016年 日産化学生物科学研究所試験
佐賀県伊万里市圃場
試験規模:4㎡
移植日:6月25日
処理日:6月28日(+3)
処理時の雑草発生状況:発生前
調査日:7月26日(処理**28日**後)

● アゼナへの効果持続性



2017年 日産化学生物科学研究所試験
埼玉県幸手市圃場
試験規模:20㎡(2×10m)
移植日:5月9日
処理日:5月9日(同時)
処理時の雑草発生状況:発生前
調査日:7月6日(処理**58日**後) 区内3ヵ所の平均

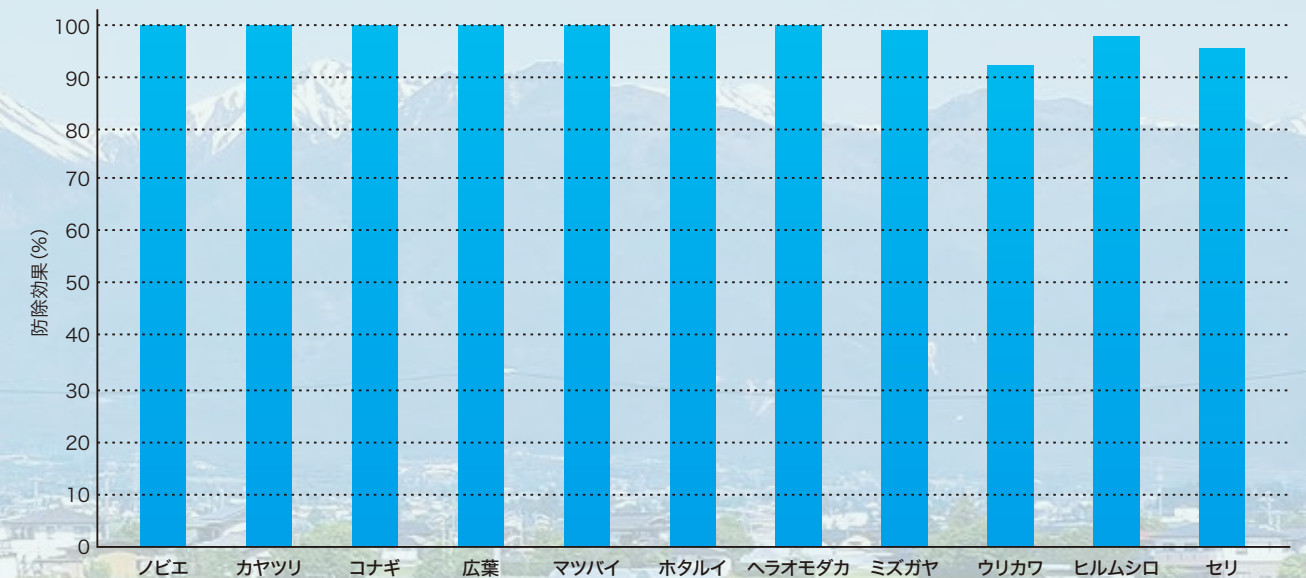
● ミゾハコベへの効果持続性



2017年 日産化学生物科学研究所試験
佐賀県伊万里市圃場
試験規模:4㎡
移植日:6月25日
処理日:6月26日(+1)
処理時の雑草発生状況:発生前
調査日:8月7日(処理**42日**後)

優れた効果は委託試験でも確認されています。

● アネシス1キロ粒剤委託試験成績



2015～2017年 植調委託試験
試験例数:31 発生前～発生始期の試験成績を抽出・集計

アネシス®

1キロ粒剤

農林水産省登録第23987号
有効成分：ピラゾスルフロンエチル 0.30%、
ブタクロール 10.0%、
ベンゾビシクロン 2.0%
容 量：5kg

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植時	1kg/10a	1回	田植同時 散布機で施用
		移植直後～ ノビエ2.5葉期 ただし、 移植後30日まで			湛水散布 又は 無人ヘリコプター による散布
直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 ただし、 収穫90日前まで			

それぞれの有効成分を含む 農薬の総使用回数	
ピラゾスルフロンエチルを含む 農薬の総使用回数	1回
ブタクロールを含む 農薬の総使用回数	2回以内
ベンゾビシクロンを含む 農薬の総使用回数	2回以内

多年生雑草に対する散布適期

ウリカワ	2葉期まで
ホタルイ	3葉期まで
ミズガヤツリ	
ヘラオモダカ	
ヒルムシロ	発生盛期まで
セリ	再生期まで

効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 浅植え、浮き苗が生じないように、代かき、均平化及び植付作業はていねいにおこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいにおこなってください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ①砂質土壌の水田および漏水の激しい水田(減水深2cm/日以上)
 - ②軟弱な苗を移植した水田
 - ③極端な浅植えの水田および植付け不良で根が露出している水田
- 直播水稻に使用する場合は、薬害をさけるため稲の1葉期以降に使用し、稲の根が露出しているときの使用はさけてください。
- 本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分注意してください。
- 本剤散布後の田面水を他作物に灌水しないでください。
- いぐさの栽培予定水田では本剤を使用しないでください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ①散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
 - ②散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③粒剤散布装置については、事前に薬剤の物理性に合わせてメタリング開度を調整するとともに、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラ(スピナ)の回転数を低速に調整してください。
 - ④散布薬剤の飛散によって他の作物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、ほ場の端から5m以上離れた位置からほ場内に散布してください。
 - ⑤水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意



- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は保護眼鏡、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

魚毒性等・・・水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。無人ヘリコプターによる散布で使用する場合は、河川、養殖池等に飛散しないよう特に注意してください。散布後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

※本資料は2017年12月現在の登録内容に基づいています。

使用前にはラベルをよく読んでください。ラベルの記載以外には使用しないで下さい。本剤は小児の手の届くところにはおかないでください。



日産化学株式会社

東京都中央区日本橋二丁目5番1号

ホームページ <https://www.nissan-agro.net/>

お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00～17:30 土日祝日除く)